

# ヤンマーサッカーOB会

# 会報

■ 発行日  
平成20年10月吉日

■ 発行  
責任者：矢野正人

第3号

## セレッソ大阪応援 横断幕のお披露目!!

2007年10月24日VS山形戦でセレッソ大阪応援横断幕のお披露目となった。

この日はヤンマーOB会会員で応援ツアーを募り総勢38名で横断幕の元で観戦した。ゲームは山形の激しいプレスのなかディフェンスから中盤、前線へと早いパス回しで展開し前半14分古橋がジェルマーノのスルーパスを相手GKの出てきた瞬間見事なループシュートで1点リード。後半に入ると山形は点を取るべく前線へ押し上げるが精度を欠いたフィニッシュに助けられる。また69分には酒本と山形、財前が交錯。直後に相手が報復行為で一発退場もあり、その後セレッソは古橋、酒本で2点の追加点を上げ3-0で楽勝した。

ゲーム終了後は当然のごとく、長居の近くの居酒屋へ繰り出し終電まで美酒を味わったのは言うまでもありません・・・！？



## ❖❖❖ 尼崎サッカー協会 会長挨拶 ❖❖❖



ヤンマーサッカー一部OB会の皆様ごぶさたいたしております。早いもので2年以上前になりますか、ヤンマー尼崎工場のグラウンドの人工芝完成記念式には尼崎シニアチームを招待していただきましてありがとうございました。尼崎サッカー協会では少年からシニア迄

6部門の委員会を持って年間を通してサッカーのお世話を行っております。それでもサッカー協会専用グラウンドを持っているわけではありませんし、お世話をする役員も全員ボランティアです。ボランティアだからと云って手をぬいた運営は出来ません。ヤンマーサッカー一部OB会の皆様は上は（財）日本サッカー協会の役員から全国各地のチームの指導者として多くの人が日本のサッカーを支える為に活躍をされております。小生のように市内の中学校のサッカー一部に入部以来ずっと尼崎のサッカーに関係してまいりました。これからも体の続く限りは尼崎のサッカーの発展の為にがんばってまいりますので、今後ともヤンマーサッカー一部OB会の皆様の応援をよろしくお願い申し上げます。

尼崎サッカー協会 会長 師田 二郎

## ❖❖❖ 「ねんりんピック鹿児島2008」開催 ❖❖❖

平成20年10月25日～28日鹿児島県で「第21回全国健康福祉祭」通称「ねんりんピック」が開催されます。

「ねんりんピック」とは60歳以上の高齢者を中心とした健康と福祉の祭典です。サッカー・ゲートボール・ゴルフ等の25種目のスポーツと文化の交流大会が行なわれます。東シナ海に面した南さつま市の県立吹上海浜公園を中心にサッカー大会が開催されます。大阪府代表としてヤンマーサッカー一部OBで渡辺孫之助氏、釜本邦茂氏、松尾輝夫氏、笠井孝司氏と私、今村博治が参加します。現在、毎週水曜日19:30から約2時間ヤンマー尼崎グラウンドで練習、毎週日曜日には各地で交流試合を行ない優勝めざして頑張っています。来年は北海道札幌市で開催予定です。各地域から出場される機会がありましたら現地でOB会をやりたいものです。

OB会前会長 今村 博治



## 「帰ってきました」

ヤンマーが日本サッカーリーグに初優勝した1971年に入社し、ヤンマーサッカー一部に23年在籍。1994年セレッソ大阪になり96年1月末迄の2年間セレッソに在籍していました。その後、96年2月1日ガンバ大阪を皮切りに、川崎、大学・高校、磐田、川崎ユースと指導。今年の2月1日から、12年ぶりでセレッソに戻って来ます。セレッソでは、アカデミーの仕事（育成、普及の仕事）と育成のスカウトを担当しています。

60年代の後半から75、6年にかけてのヤンマーは本当に強いチームでした。当時の尼崎ヤンマーグラウンドは、トイレも水道もなく、決して環境面では良いとは言えませんが、山岡総監督、鬼武監督、加茂コーチの優れたリーダーシップ。選手では釜本さん、吉村さん、湯口さん、ジョージ小林、カルロス・・・だけでなく、全員が個性と強さを兼ね備えていました。嘗て、クラマーさんが育成の研修会で「麦畑から

米はとれない」と言われてきましたが、その通りで、セレッソの前身のヤンマー時代から育成に力を入れて20年近く経ちますが、日本代表はおるか、J1で10年以上レギュラーで活躍する選手は未だに誰も出ていません。J1で優勝するには、「強い選手がチームに7人」は必要です。現在のセレッソでは、森島、西澤、大久保といったクラスの選手の獲得は難しいのが実情です。一方、育成面では、才能豊かな選手の発掘と、良い指導が求められます。今年、U-18、U-15が関西大会で優勝。U-12が大阪府で優勝して育成としては、右上がりとなりつつあります。しかし、育成の結果は直ぐには出ません。時間が掛かります。12年前のセレッソはヤンマー色がまだ濃く、現在のセレッソとは異なりました。これは、時代の流れで仕方ありません。5年前に、湯口さん、吉村さん。今年、阿部武信さんが亡くなりました。3人共、黄金期のヤンマーの選手であり、大変残念です。強いセレッソを作るには、OBの皆様の協力が必要です。これからも、宜しくお願いします。

大阪サッカークラブ（株） 堀井 美晴

## 平成19年度事業報告

(自 平成19年5月21日 ～ 至 平成20年5月20日)

- ① 平成18年度OB会総会  
平成19年6月 9日(土) 17:30～於: ヤンマー宝塚蜻蛉荘  
第1号議案～第3号議案、満場一致で可決
- ② ヤンマー尼崎サッカーグラウンド人工芝張替え完了  
平成19年7月 7日(土) 記念式典オープニングゲーム開催  
尼崎シニア、ポニートと対戦
- ③ ヤンマーサッカーOB会 会報(第2号) 発行  
平成19年9月
- ④ セレッソ大阪 応援横断幕作成  
VS モンテディオ山形にてお披露目
- ⑤ 試合観戦(12名参加)  
平成19年10月24日(水) 於: 長居スタジアム  
セレッソ大阪 VS モンテディオ山形(2-0)
- ⑥ 尼崎マスターズサッカー大会参加  
平成19年11月11日(日) 於: 尼崎陸上競技場  
ヤンマーサッカーOB会チーム優勝(4チーム参加)
- ⑦ ゴルフコンペの開催  
第17回 平成19年10月16日  
優勝 別所 充氏 於: 花屋敷ゴルフ倶楽部吉川コース  
第18回 平成20年 4月15日  
優勝 別所 充氏 於: 花屋敷ゴルフ倶楽部吉川コース
- ⑧ ヤンマーOB会記念スポーツタオル作成 150枚
- ⑨ 理事会の開催(6回開催)  
平成19年7月 5日、7月27日、9月 6日、10月18日  
平成20年4月17日、5月30日

## 平成20年度事業計画

(自 平成20年5月1日 ～ 至 平成21年4月30日)

- ① 平成19年度OB会総会(平成20年6月7日 尼崎河童亭)
- ② 尼崎市マスターズサッカー大会参加(平成20年11月)
- ③ OB会ゴルフコンペ開催(平成20年10月21日・平成21年4月21日)
- ④ 懇親会 家族同伴でJリーグ観戦(平成20年秋)
- ⑤ 理事会の開催 6回以上/年
- ⑥ 会報の発行 第3号(秋予定)
- ⑦ ヤンマーOB会のホームページの積極的活用
- ⑧ その他



(ヤンマー尼崎サッカーグラウンド)



(尼崎河童亭)

平成19年度OB会総会時 懇親ゲーム・懇親会

## チェアマン・二期目の仕事



本年7月15日のJリーグ理事会で、私はJリーグチェアマンを続投(二期目)することになりました。Jリーグは創設16年目です。この間多くの成果を積み重ねましたが、一方将来に向けての不安材料もあります。ついては、今回は二期目の私の考えや仕事の一旦をお伝えします。

前回の会報でご紹介しましたように、現在「個性を生かしたJリーグ」に取り組んでいます。同時に「イレブンミリオン」の達成を目指しています。「イレブンミリオン」とは、2010年を目標に1100万人(2007実績は888万人、2008目標は950万人)の人々に、全Jクラブのスタジアムに足を運んでもらいたい、という企画です。Jリーグはこれを「熱狂のスタジアム」づくりと言います。愛するクラブの勝利を願って必死に応援する地域の人々でスタジアムが一杯になる。TV会社はこの「熱狂のスタジアム」が好きで、また次も、、、となる。地域のスポンサーも愛するJクラブが頑張っている姿にスポンサー料の増額を検討する。つまり入場料 放送権料 スポンサー料が増える計算となる。従いJクラブの経営は拡充され、選手強化や地域の人々がスポーツに親しめる環境づくりに投資できる。そしてJクラブは年々身の丈が大きくなる。所謂、多くの人々による「熱狂のスタジアム」づくりはJクラブ経営の根幹なのです。この「イレブンミリオン」は中期の目標ですが、将来に向けてのマイルストーンでもあります。達成しなければならない大きな仕事です。

また、今、基礎を打っておきたい仕事があります。先ず、育成組織(アカデミー)の強化です。子供達に多くの国際経験を積ませること、特に育成指導者の養成が急務です。次にGM(ジェネラルマネージャー)づくりです。世界のサッカー界はさらに複雑化し多様化しています。広報 運営 事業 財務 チーム強化の総てを統括できる人材が要求される時代です。Jリーグは本年本格的なGM講座を開設しましたので、3～5年先が楽しみです。

最後に、「夢」の一つですが、複合機能 多機能を有した「スタジアム」づくりです。ホテル レストラン プール 全コンコースでのケータリングサービス 地下駐車場 その他商業施設が併設され、常に人で潤うスタジアム。こんなスタジアムで、俺が町のJクラブが誇りを賭けて地域の人々と共に闘う姿を想像するのは楽しいことです。しかしヨーロッパでは既に実現しているのです。日本では10年かかるだろうか? 実現に向けて取り組むことにしました。以上のようなことを考え実行したいと思っています。ご声援下さい。

(社)日本プロサッカーリーグ チェアマン 鬼武 健二

## “Y S G”会のご紹介

そもそもY S GとはヤンマーサッカーOBゴルフコンペの略でY S O B G Cとなるのですが、長くOBはおじんくさく、コンペと付けるほどの大会でもないのでO B Cを省きY S Gとなりました。

\* 場所は第5回大会より花屋敷吉川コースに固定しました(三好氏、出原氏メンバー)

\* 開催時期は第17回大会より春は4月、秋は10月の第3火曜日としました。

第1回から第4回までは不定期でしたが、定期的に開催するようにとの声に乗せられ(石黒会長、三好副会長の時)年2回の開催と決め実施し、友好を暖めています。今回は歴代優勝者をご紹介致します(2,3,4回が記録に有りません、ご存知の方教えて下さい)



第1回 井上 洋介氏 (S36)	第11回 松尾 輝夫氏 (S42)
第2回 ?	第12回 川端 泰男氏 (S26)
第3回 ?	第13回 井上 洋介氏 (S36)
第4回 ?	第14回 岡崎 恵氏 (S36)
第5回 鬼武 健二氏 (S37)	第15回 三好和久太氏 (S32)
第6回 三好和久太氏 (S32)	第16回 石黒 清行氏 (S35)
第7回 菊池 秀男氏 (S35)	第17回 別所 充氏 (S44)
第8回 村上 靖夫氏 (S30)	第18回 別所 充氏 ( // )
第9回 中川 雄二氏 (S37)	第19回 村上 隆氏 (S37)
第10回 中川 雄二氏 ( // )	

第20回大会(平成21年4月21日)をカップ(北野氏寄贈)取りきり大会を予定しています。奮ってご参加頂きY S Gを盛りあげて頂きたいと思ます。

### 『出会い』



去る六月二日 日本サッカー協会の最高顧問「長沼 健」が他界した。共に辛うじて原爆の直撃を逃れ、バラックの仮校舎で机を並べて学び、終戦直後の荒廃したグラウンドで変形したボールを繕ない乍ら練習に汗を流したことが走馬燈のように蘇る。その長沼 健とは共に昭和二十二年十二月 復活した「第二十六回全国中等学校蹴球選手権大会」(第二十七回から全国高等学校サッカー選手権大会)に中国第二代表として出場、圧倒的なスコアで全国制覇を遂げた。(都立五中を5-0・小田原中4-0・甲府中5-0・尼崎中7-1)この大会で、我々が最もマークしたのは「東京都立第五中学校」だった。同校のメンバーには、奇しくも「岡野俊一郎」「高山哲郎」が居た。

その後、彼等とは大学、社会人とそれぞれ進路は異なっていたが、何彼につけ、サッカーを通じた交流は、今でも続いている。C大阪のJ1復帰を願って止まない現在、彼等との「出会い」がなかったら、ヤンマーサッカーの創部、「D・クラマー」との出会い、日本サッカーリーグへの積極的参加など、どのような展開になっていたのか、私達は「縁」があつての「出会い」そして「絆」によって今日がある、とふと思う今日此の頃です。

(文中敬称略)

OB会参与 古川 能章

## シニアサッカーチーム「リサイクルズ」の紹介

私たちシニアサッカーチーム「リサイクルズ」を紹介させていただきます。

チームは(株)神崎高級工機製作所のサッカー愛好者とヤンマーサッカーOB達と一緒にあって結成されもう一度若い時のように気持ちもサッカーも蘇らせて、いつまでも楽しもうと「リサイクルズ」と命名され、現在41名のメンバーで活動しています。練習無しで、試合での怪我は罰則という不文律の基、お互いの親睦・健康増進そして全員がゲームを楽しみ、試合後のアルコミュニケーションが目的といえますか!理念としています。活動は尼崎シニアリーグ、尼崎市民スポーツ祭が公式試合でその他親善試合や、毎年夏には家族連れOKの一泊強化合宿(何の強化?)、最近ではフットサルや年寄りの為のゴルフコンペも実施しています。

このような内容で30年近くもシニアチームとして活動していることに、尼崎サッカー協会から厚い信頼を得ると共に、他のシニアチームの目標となっているようです。これからも10年、20年と理念・目的を忘れず継続していきたいと思つていますので、OBの方でサッカーで健康を、アルコでコミュニケーションを、とにかく参加で親睦を、と思われる方は遠慮なくご連絡下さい。お待ちしております。

ヤンマーサッカーOB会 在籍者

大石正明(元会長)、石黒清行(元会長)、菊池秀男、井上洋介、今利泰三、小川 豊、今村博治(前会長)、松岡登志雄、別所 充、小野寺正芳、矢野正人(現会長)、吉田保造、曾根政芳、岡崎有三、下村利男、杉浦 弘、上辻正夫、東 賢治

連絡先: 曾根 政芳 090-7759-8268 / 別所 充 090-1076-9835



### 訃 報

本年下記のご両名が亡くなりました。

園田 敏明 殿 (64歳: 6月5日(木) 6:25 ご逝去)

6月6日(金) ゆうあいホール北神戸にて葬儀が執り行われました。

阿部 武信 殿 (64歳: 7月15日(火) 19:36 ご逝去)

7月19日(土) 杉並教会にて葬儀が執り行われました。

ご両名のご冥福をお祈り申し上げます。